



# 株式会社とくじコンピュータサービス

2025年1月23日更新

## 会社紹介

とくじコンピュータサービスに興味を持ってくださった  
求職者のみなさまへ



自由に技術や製品を使い、

● よりよいサービスを提供する。

● エンジニアとして、仕事を楽しみたい。

普通のことかもしれませんが、  
そんなフツウを実現させようと、

14年前、

1人のエンジニアが立ち上げたのが、

とくじコンピュータサービスです。

とくじコンピュータサービスでは、

コンピュータの技術を使って、

お客様の力になるサービスを届けています。

お客様が求めているのは“技術”ではなく、問題の解決です。  
コンピュータを使った技術を、お客様の力になる形でお届けするのが、

弊社、とくじコンピュータサービスです。

だからこそ弊社の業務範囲は、

# 広い

クライアントワークも、自社サービスも。

システムコンサルから、システム開発・保守まで。

開発だけでなく、インフラ・ネットワークも。

大企業の大規模開発も、中小企業のIT設備設定も。

もちろん、AIも。



# 採用の背景

そして2026年は、弊社にとって、会社の拡大・成長に向けた挑戦の年です。

もっと、多くの会社様に、ITのパートナーとして選んでいただくことに挑戦します。

「とくじクラウド」というマネージドサービスと「AIプロダクト」を切り口として  
ITのお困りごとを支援してまいります。

また、システム開発とシステム保守を拡大し経営の安定基盤としてまいります。

求職中の皆さまにとっても、成長する場として、  
弊社をお選びいただければ幸いです。



「エンジニアとして、仕事を楽しみたい」

そんな想いで、立ち上げた会社です。



**TOKUJI**  
computer service

会社概要  
Company

# お客様の力になる コンピュータサービスを提供する

技術そのものを提供するのではなく、お客様が実現したい目的に対して、最適な選択ができるよう支援するITサービスを提供しています。

ご要望通りに作るだけでは十分とは考えていません。

目的や背景を理解しお客様が正しく判断できるよう支え、確認と合意を大切にしながら、一緒に形にしていきます。

社名 : 株式会社とくじコンピュータサービス

代表取締役 : 徳永 康二

設立 : 2012年4月3日

メンバー : 10名

事業 :

AIサービス

システムコンサルティング

システム開発

マネージドサービス「とくじクラウド」

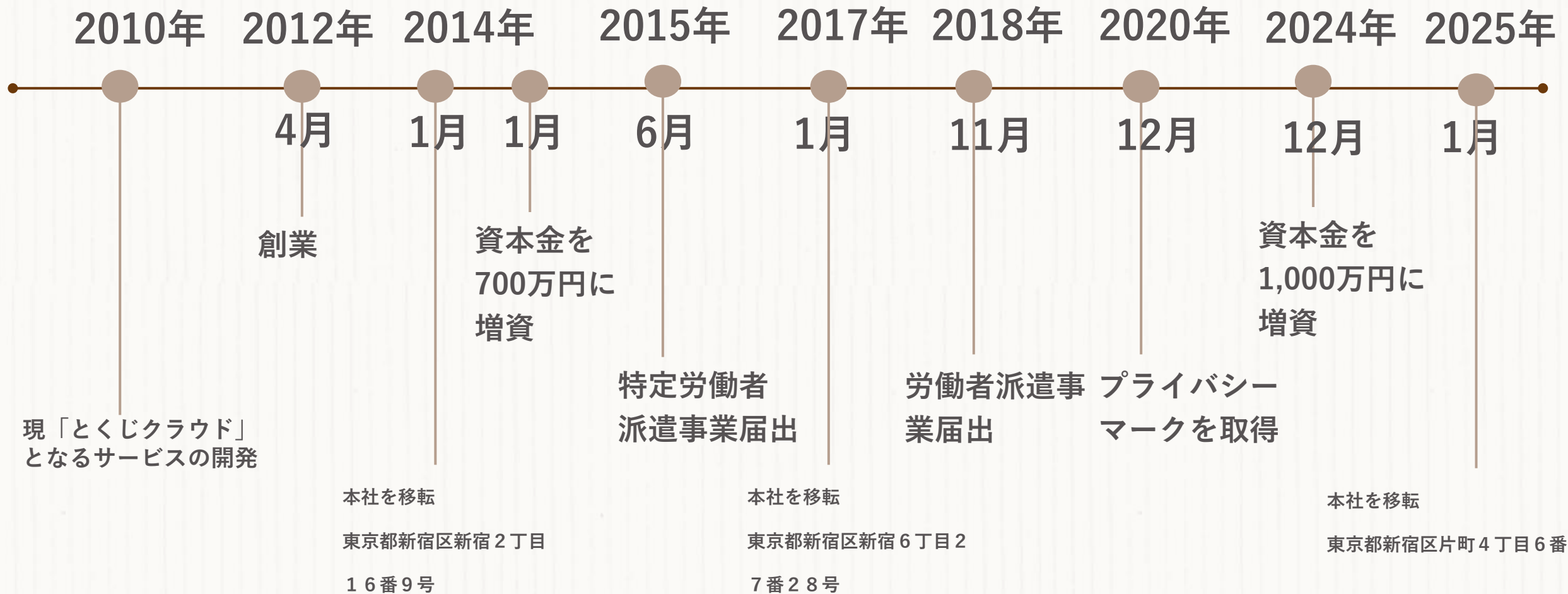
創業

**2012年**

2025年で14期目

資格

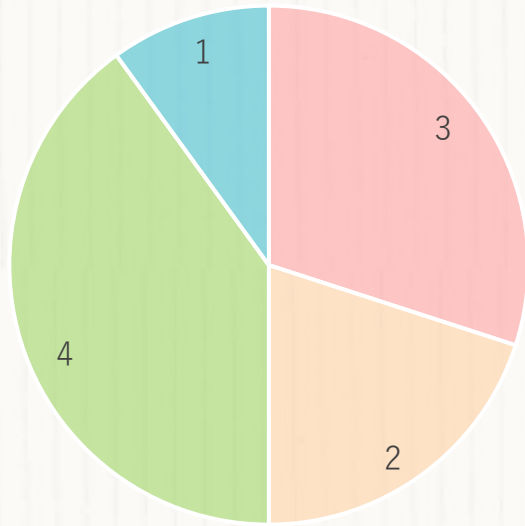
- **電気通信事業届出**
- **一般労働者派遣事業者**
- **経済産業省認定 Smart SME Supporter**
- **プライバシーマーク**



# 所属メンバーの割合

社員数：10名、平均年齢：38歳

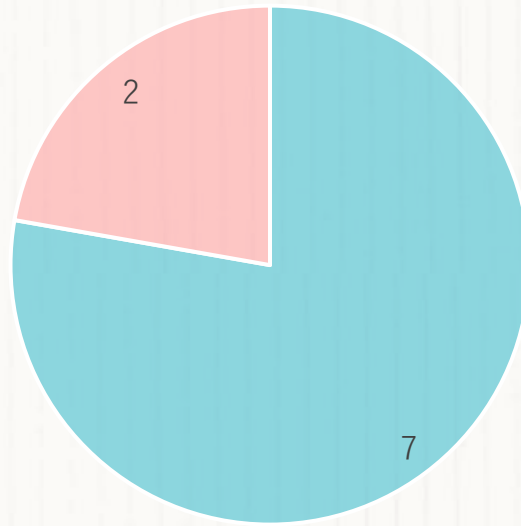
年齢



■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代

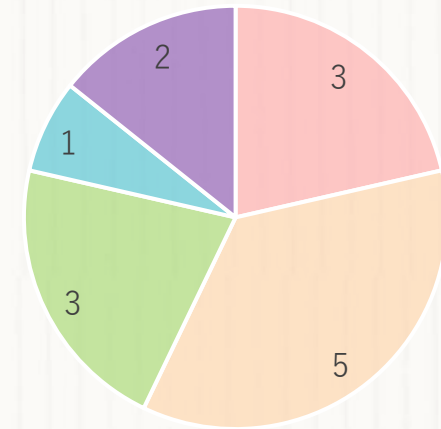
※2025年4月時点

性別



■ 男 ■ 女

職種



■ システムコンサル ■ SE  
■ PM ■ Webディレクター  
■ 運用

※延べ人数です。

## 社員の所有資格

- ORACLE MASTER Platinum
- ネットワークスペシャリスト (NW)
- 応用情報技術者 (AP)
- 基本情報技術者 (FE)
- ITパスポート、
- キャリアコンサルタント
- ウェブ解析士上級

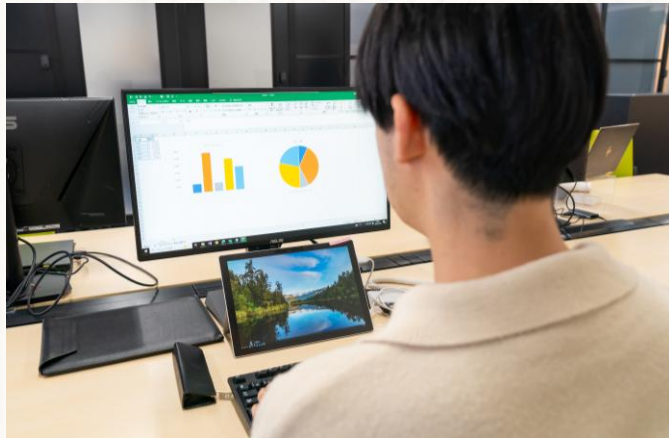
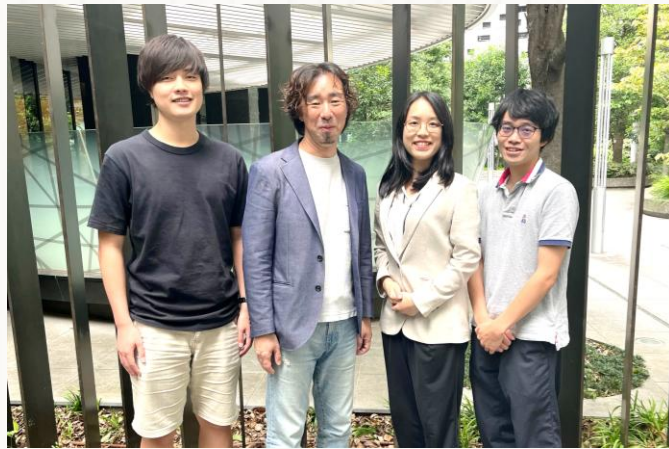
# ● 技術スタック

フロントエンド	Webフロント	Vue.js/Angular/JavaScript/TypeScript/HTML/CSS
バックエンド	Webバックエンド	C#.Net/.Net Core (ASP.NET Core, Identity, Entity Framework Core) (社外案件はJava/PHP)
	DB	MySQL/SQLServer
	サーバインフラ	VMware/Docker/Linux/WindowsServer/Azure/AWS
	ネットワークインフラ	CISCO/YAMAHA/Fortinet/WatchGurad/Azure/AWS/その他
AI		LLM/RAG/MCP/Python/Azure
主なツール	通常使用ツール	Microsoft Visual Studio/Visual Studio Code/Active Reports/xUnit Microsoft Office/Tera Term/ChatGPT/GitHub Copilot/figma/その他
	MS365	SharePoint/Power Platform
	リポジトリ	GitHub/SVN
	コミュニケーション	Redmine/Teams/Slack/Chatwork

- ・ 社内の作業環境はデュアルモニターです。
- ・ リモートワーク時のPC環境はご自身でご準備いただいております。
- ・ 業務では社内AI(社内GPTや社内Copilot)を活用して行えるので、効率よく作業を進めることができます。

- **昼食半額補助（最大3500円）** ※希望者のみ
- **退職金制度（中退共）**
- **技術書購入** ※社内所持となります
- **Udemy Businessサブスク加入**
- **資格手当制度** ※対象は、応用情報技術者や他規定で定められた資格。

# 社内の雰囲気



# 事業紹介

Service

IT商材

クラウド

TKJ

提供サービス

助成金  
活用

ネットワー  
構築サービス

システム

ガバナ

# 開発も基盤も機器類もワンストップ提供し 日本の企業を下支え



## システムインテグレーション

- ・システムコンサルティング
- ・小規模IT支援(HP制作等)



## 開発・保守

- ・業務システム開発 (Web/業務アプリ)
- ・HP制作
- ・保守運用 (改修、障害対応、改善)



## TKJクラウドサービス

セキュア接続・運用監視・バックアップ

## マネージドサービス (サブスク型)

(閉域網×セキュリティ×運用)

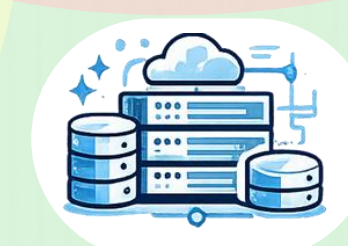
## その他

- ・機器類の手配
- ・ライセンス手配等



## AI導入・活用支援

- ・MS365Copilot導入支援



## 基盤

- ・クラウド移行/運用  
(Azure、EntraID認証)

つまり

● とくじの事業領域を一言で表すと

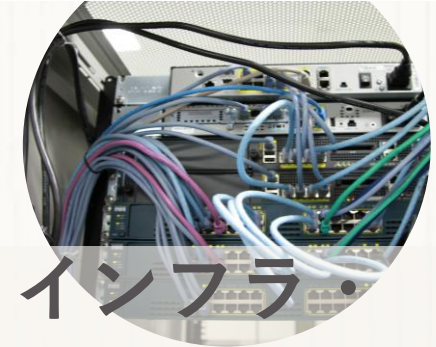
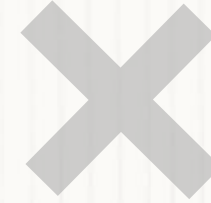
ITならなんでもお任せ



システムコンサル  
・ 上流工程



システム開発  
・ 保守運用



インフラ・  
ネットワーク

大企業の  
大規模開発も



中小企業の  
IT設備設定も



独立系なので活用する製品も自由

● 「〇〇だけ」ではないIT屋さんです

---

システム開発だけ

インフラとネットワークの保守だけ

Web制作だけ

IT製品の調達だけ

大規模案件の一部分だけ

小さい規模の業務だけ

● あれもこれもカバーしています

---

システム開発も

インフラとネットワークの保守も

Web制作も

IT製品の調達も

大規模案件の一部分も

小さいご依頼でも

# 昨今の日本企業を取り巻くIT環境は、



技術の進歩により業務効率が

期待されるDX追い風

- ・ 人手不足や業務効率化に向けてIT技術に期待が寄せられることは変わらず。



設定が簡単“そう”で

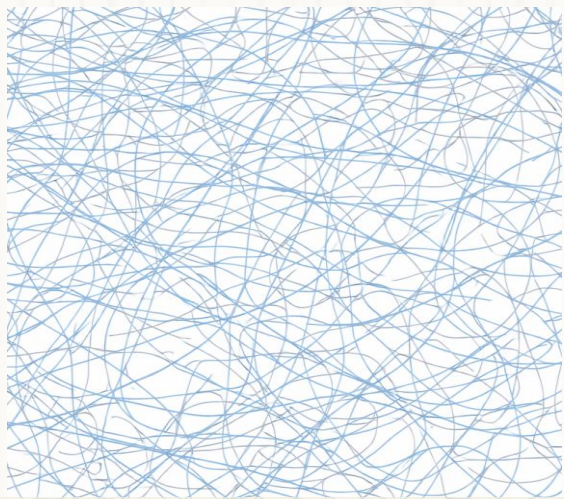
色々な製品を試しに導入

- ・ 「ノーコード」や「簡単に」できそうなパッケージやサービスも増加
- ・ 「少し勉強したら自分(社員)でもできるんじゃないか」内製化を考え出す

しかし、



# 実際の現在のIT環境は、



## 多様化しており 複雑

- ・ 多様なSaaSやクラウドサービスの台頭
- ・ テレワークの浸透により社内＝安全ではなくなる
- ・ 日々、新しい技術が生まれ、進化する



## 見えていない部分 の奥が深い

- ・ ネットで情報を検索できるが基礎的知見がないと正しい情報を選び取れない／推察ができない
- ・ 製品間の繋がりや癖なども存在する

# 例えば、会社環境

## 多岐にわたる製品 多岐にわたる検討事項

■多岐にわたる製品／サービス (SaaSやクラウドという選択肢が増えた)



■検討事項

安全のための施策  
や方針は？



更新サイクル  
や保守体制



災害時の  
業務継続性は？



リモートワークの  
方法は？



アカウント管理  
の方針は？



連携はどうする？

同期、  
API、  
ログ連携、  
端末条件連携…

設定は？

クラウド設定

紛失時の  
ポリシーは

社員のリテラ  
シー教育は？

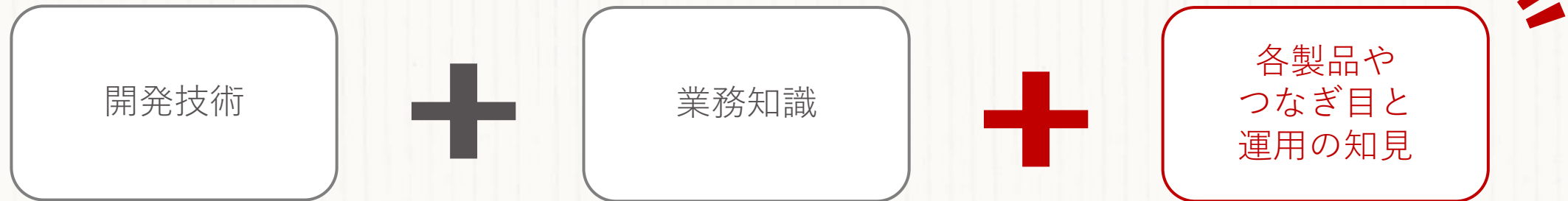
個々の製品選び以上に「全体設計」と「運用設計」が重要に。

## ● 例えば、業務推進

# 業務システムも、SaaSや製品を組み合わせが主流

### ■(1)組み合わせで効率化が必要

0からすべてを構築するのではなく、SaaSや製品を組み合わせる方法が主流です。



だからこそ

弊社のような幅広い技術を持つ会社が

お役に立ちます。



だからこそ専門家が必要。

とくじコンピュータサービスなら

ワンストップで対応可能

自社でソフトウェアと  
インフラやネットワークの両面にお応えできます

たらいまわしに  
されない!


# とくじなら

会社環境

昨今の組織としての業務環境では、ITの力が必須  
“組み合わせ”が複雑化し難しい

業務システム

業務推進としてITが欠かせない  
(1)組み合わせが必要  
(2)新たな技術を取り入れていく

 とくじならこう解決



マネージド型IT基盤サービス(閉域網)  
どちらの課題も横断的にカバー。組織環境や業務推進の基盤はお任せ！



## AI導入・活用支援

今まで解消・緩和できなかったムダな作業を解消！  
自社用にカスタマイズしてAIの本領を使い倒そう。



基盤



## システムインテグレーション

開発・保守



## ● だからこそ弊社の人材は

ご入社後は、

ツールを乗りこなし、お客様の課題を解決できる人材へと成長していただけたらと考えています。

「何を使うか」

よりも

「なぜそれを使うのか」

「どう組み合わせれば課題が解けるのか」

これを考え続けるからです。

# 業界・企業規模問わず、幅広くご支援しております。

官公庁様の年金関係システム  
(ISMAP対応)

システムコンサルティング、設計／開発、保守

#ISMAP対応  
#EntraIDの活用  
#Intuneの導入

某スタートアップ企業様  
スマートフォンアプリの開発・プレゼン支援

システムコンサルティング、設計／開発、営業支援

#iOS,Androidアプリ開発  
#ヘルスケアやGoogleとのデータ連携

建築業界、通信業界  
複数拠点をつなぐネットワーク環境づくり

社内ネットワーク構築（都内5拠点）

#複数拠点間で1つのファイルサーバ  
#閉域網  
#安全なデータのやり取り

建築業界  
書類業務のDX化支援アプリケーション開発

紙業務の電子化、システムコンサルティング、  
インフラ構築、設計／開発、運用保守

#Azureの活用  
#業務フロー整理  
#DX化  
#閉域網であるとかじクラウド

# 最新の実績：プチセカンドオピニオン

製品メーカーも自社担当で調査をしても分からず諦めていた問題について調査をし、問題と思われる個所のあぶり出しをお力添えしました。

## お困りの状況

独自に導入した業務パッケージアプリで、意図しない挙動が検出されたが、解決ができない状態が続く。

特定の端末だけ、Slackに情報連携ができない



経営企画室



パッケージ提供会社

アプリ側の問題では無い。社内通信環境が原因では？



自社で調べようにも詳しい社員がおらず、



仕方なく不便なまま使用



## とくじでの対応

お客様の問題の端末をリモートで操作させて頂き、問題の切り分けを行った。

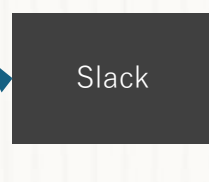


とくじ技術者

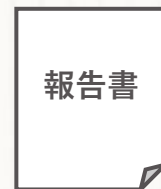
- ・通信環境を変更してテスト (テザリングに変えてみる等)
- ・ファイアウォール等の端末側の設定を変更してテスト

✓ OK

- ・別アプリからならSlackに投稿できるか？



調査報告書を提出



お客様は報告書を元に再度パッケージ会社と対話

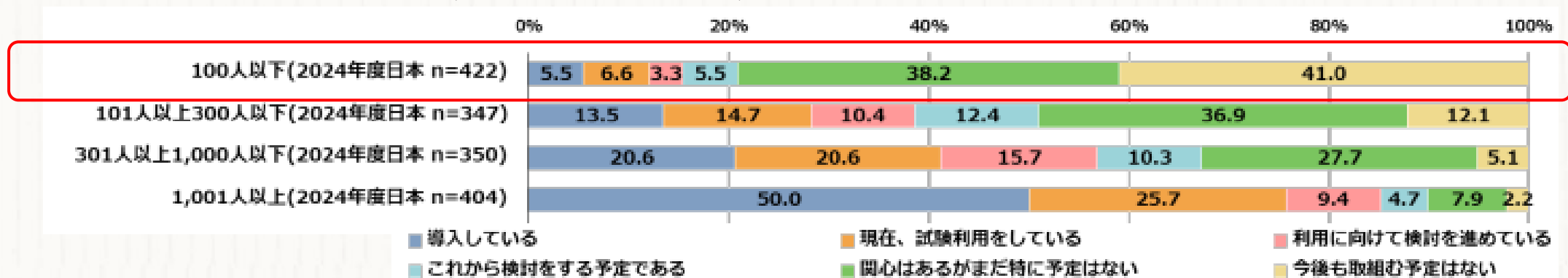


# 企業向けAI導入サービス

## 中小企業でも“手軽に安全にAIを使える環境”を整える

生成AIの導入は、大企業では進んでいるが、中小企業では関心はあるが導入されていない。

生成AIの導入状況（従業員規模別・国別）



<https://www.ipa.go.jp/digital/chousa/dx-trend/tbl5kb000001mn2-att/dx-trend-2025.pdf>  
P43 図表2-10

中小企業

不安 どう使えばいいの？  
情報漏洩は大丈夫か？  
興味



中小企業のIT担当者は、  
兼任  
多忙




- ・ 不明点の質問／調査といった使い方に留まる
- ・ 外部AI利用を禁止


会社はITが進まず非効率

社員はAIを使いたいが使えない




とくじならこう解決



 とくじならこう解決

## 段階的なAI導入をご支援！

### レベル1 Microsoft365 Copilot導入支援

 SharePoint内のドキュメントをAIが読み取り！

 Teamsでチャットをしながら情報検索

 Outlookでメール要約

 Word、 ExcelでAIが文書作成・集計

会議録の自動要約・タスク抽出

### レベル2 RAG(社内データAI化)構築サービス **AIが、社内のデータベースから必要な情報をもとに、最適な回答が可能に！**

- ・社内業務マニュアルを読んで回答
- ・過去の議事録／稟議書を回答して提案
- ・販売管理データから情報抽出してExcel生成
- ・社内サーバから情報抽出してExcel生成
- ・Redmineのチケット情報をまとめて分析
- ・販売データ(SQL)を読み取り経営指針を生成
- ・社内の問い合わせを自動回答(ヘルプデスクAI)
- ・PDFの設計図書を読み取り要点を要約

### レベル3 RAGとCopilotやAzureAIの連携

- ・社内文書の全文検索
- ・提案書／議事録／翻訳／要約作成
- ・SharePointドキュメントのQ&A
- ・結果を直接Office文書として作成
- ・業務マニュアルの自動Q&A化

更にハイレベルなAIの使用環境整備も

## レベル4 AIエージェント開発

まるで部下が作業をしてくれるような状態に！（データはクラウド上に載る）

- ・ 定型作業（登録・更新・転記・チェック・通知）を、AIが手順に沿って実行
- ・ レポート作成を収集から報告書作成まで自動化
- ・ 複数システム横断の処理（Teams／メール／SharePoint／Redmine／基幹DBなどを連携し、タスクを完了まで進行）
- ・ 申請・承認フローの補助（稟議や申請内容の下書き、必要情報の不足チェック、承認者への確認依頼）

## レベル5 ローカルLLM構築

データが社内環境に留める設計ができるので、機密要件が厳しい環境でも導入が可能！

# 組織風土と 求める人材像

Ideal candidate profile



とくじコンピュータサービスの考える組織・チーム

---

誰かに動かされるより、

● **自分で考え、動く。**

一人ひとりの思考・趣向を尊重し合い、

● **個の相乗効果を楽しむ。**

だから、

一人で生み出せるものよりも何倍も大きい  
ひとつのものを作り上げられる。

# 求める人材像



## 「何か1つのものを作り上げた経験のあること」を重視

それは大きな成果でなくて構いません。

「やり遂げる」ということは、自発的に行動できる人ではないとできませんし、そういう人だと安心して、お互いに仕事ができるのではないのでしょうか。

自分の技術への自身や何かをやり遂げたいという経験がないと、お客さんにも「私はこれができます！」と言い切れなと思います。

ITのモノづくりは、教材やネットの記事をそのまま写すだけでは、思いどおりに動かない場面がよくあります。情報が古かったり、前提となる環境が違い、“正解”は載っていないこともよくあります。

そこで必要になるのは、先人の知恵を“手順”としてなぞるのではなく、背景にある考え方の本質をつかみ、自分の状況に合わせて応用する力です。足りない知識をその都度学び、試して、直して、もう一度試す——その積み重ねの先に「動いた」「できた」があります。

そして、その経験は「次もできる」という自己効力感につながり、新しい課題に直面しても、試行錯誤を続けながら前に進む力になります。

# 求める人材像

要望や意見を求められたときに、  
お互いの視点に立ちこれからの見解を伝えるチカラ・意欲を重視

お客様に対して、正しいことを伝え、主張することで、  
人としての信頼関係を構築することができると考えています。

相手の要望や意見にもさまざまな背景や価値観があります。

そのことを十分にお聞きし、  
その上で、技術的な提案や主張をすることが重要です。

考えていることや価値観が異なる人材が、お互いの力を最大限引き出し一つのシステムを作る。

そのためには、  
一方的に自分の立場で主張をするだけでなく、  
相手から言われたことを消化せず言われた通りに動くだけでなく、  
お互いの主張と理解を諦めることなく、議論を重ねていける人材が集まる組織を目指しております。

# 人材像への考え方

モチベーションの源泉は、人やタイミングによって異なります。  
私たちは、どちらの価値観も大切にしています。

- ITが好き
- 好きだからがんばれる
- 時間を忘れて夢中になれる
- ITの新しいことに興味津々

—————そんな**気持ち**を原動力にする人

- この先も通用する力を身につけたい
- 市場価値を高めたい
- 自分の強みを作りたい
- (上流、リーダー、マネジメント、幅広さ)

—————そう**考えて**自分を磨く人

最初は好きで始めたのに、いつしか将来や評価が気になってくる。  
あるいは、力をつけたいと思って走り出したのに、途中で“好き”の感情が支えになる。

そんなふうに、人の軸は人生の中で自然に揺れ、重なっていきます。

「好き」を守れる環境と、「成長」を後押しする仕組みの両方を整え、

目的を達成しながら、安心して居心地よく働ける会社でありたいと考えています。



# キャリアパス

career path

# ● キャリアパスイメージ

自分で考え・判断・周囲を巻き込める人材になって頂きます。

■例：20代中途入社 1年間のブランクあり／Webやフロントの経験なし

1 年 目	<b>実務に乗る／基礎体力づくり：実装・構築を通じて“仕事の型”を身につける年</b> ・必要言語や周辺技術を実務と並行して学習期間 ・先輩の指示や設計の一部をもとに、まずは実装・構築で経験を積む ・フロント含む周辺技術にも触れ、全体像を掴む ・運用の基本（監視、障害一次対応、ログの見方、手順書の読み書き）を経験 【成果物例：小規模機能の実装、設定手順書、運用引き継ぎ資料、テスト結果の記録】
2 年 目	<b>自走の開始／小さな設計を持つ：相談しつつも「基本は自分で進める」年</b> ・専門知識を深め、基本は自分で設計～実装～検証 ・初めての技術も「調査→試行→判断」で前進 ・運用チームを支援し、運用を見据えた作りを意識 【成果物例：簡易設計、ログ／監視の整備、一時切り分け資料】
3 年 目	<b>品質と見積の責任が増える：技術だけでなく“仕事としての成果”を出す年</b> ・案件ごとの要求（堅牢性、速度、可用性）を踏まえ設計 ・テスト設計（観点、ケース、データ）を自分で組み立てる ・見積もり根拠（WBS/前提/リスク）を作成できるようになる 【成果物例：テスト設計書、見積根拠、要件の論点整理、運用改善提案】
以降	<b>リード／“任せられる人”になる：チームと顧客の両方に価値を出す、柱人材へ</b> ・設計方針～構成～運用まで統合して意思決定できる ・顧客折衝（要件整理、優先順位、費用対効果の説明） ・再現性ある型で後輩支援（レビュー観点、チェックリスト） 【成果物例：基本設計、構成図、運用設計、標準手順、改善ロードマップ、レビュー基準】

# 先輩の声1/2



Aさん

(入社時20代半ば)

2022年第二新卒入社  
情報系学部卒

## VOICE 1

[新入社員の声\(Aさん\) | の詳しいインタビューはこちら>](#)

大人数の会社だと、すぐにコードを書けなかったり、決まりきった研修が中心で成長スピードが遅くなりそうだと感じ、こちらに入社を決めました。

実際に入社初日から、できる範囲でコーディングを任せてもらえました。現在もプログラマーとして開発に携わりつつ、少人数の組織だからこそ、可能な範囲でお客様と直接話す機会もつくってもらえています。お客様との距離が近いため、設計に関する相談もしやすい環境です。

また、経験豊富な上長がついているので、技術的な相談がしやすく、とても心強いです。

ものづくりは得意な一方で文章を書くのは苦手でしたが、資料作成についても上司が添削しながら書き方を教えてくれるため、今も試行錯誤しつつ着実に改善できています。



Oさん

(入社時20代半ば)

2022年中途入社

## VOICE 2

[経験者採用社員の声\(Oさん\) | の詳しいインタビューはこちら>](#)

前職ではWeb系の開発経験はありませんでしたが、フリーランス時代にWebシステムに触れ始めたスキルを活かしながら、新しい領域にも挑戦させてもらえました。

当初はバックエンド (ASP.NET) を中心に担当していましたが、現在はフロントエンド (Vue.js) も任せてもらっています。さらに、サーバーレスでリアルタイム処理が可能な Azure Functions など、トレンド技術にも携われたのはとても面白かったです。

前職では、組織として取り組むことが決まりきっている場面が多かったのですが、この会社では1つのプロジェクトの中でも、さまざまなポイントで活躍できる機会があります。

型にはまらず、幅広い経験を積めるところが魅力だと感じています。

# 先輩の声2/2



Sさん

(入社時20代半ば)

2021年第二新卒入社  
文系専門学校卒  
スクールでRubyを修了



Tさん

(転職時20代後半)

2015年中途入社

## VOICE 3

[新入社員の声\(Sさん\) | の詳しいインタビューはこちら>](#)

働きだした後で「これでいいのだろうか」とか「とりあえず就職」といった感覚になりたくないという思いもあったので、色々な会社さんとお会いしてきました。昨今は自社内で何かをやったり考えたりするという環境は少なかったですね。プログラミングスクールの人からも同じことを聞いていました。決まった研修を受けて、「これだけやっていたら良い」と形作られた枠の中で決められた仕事をするのは、私にとっては物足りないと感じていました。

今は大きな会社さんでも必ずしも“安定”というわけでは無いですから、会社の流れに任せてやるというよりも、自分で考えて自ら吸収しに動き、それが仕事に反映できる働き方を望んでいましたので、とくじコンピュータサービスを選びました。

入社後から、リリース前の自社サービスの要件定義や概要設計からやらせて頂き、その後は社外の現場でアプリ制作・申請の業務に携わりました。最近では、社内で長年運用しているシステムの運用担当者として任命され、日々分からないことだらけですが、色々な経験を積む機会を頂いています。

## VOICE 4

前職では、Web系の提案営業およびWebディレクションを10年以上担当していました。入社当初は、Web制作会社とシステム開発会社の進め方の違いに戸惑うこともありましたが、分からないことを教わりに行くと快く相談に乗ってくれるため、安心してキャッチアップできました。

Web系時代の進行よりも、しっかりと考慮し設計をできるようになりました。例えば、現状の業務フローを整理する工程から入らせていただいたことは印象的でした。要件定義にもつながる工程で、システムエンジニアではない自分でも「できる人が要件定義を行う」という考えのもと、担当させて頂き、自分の担当領域が大きく広がったと感じています。

また中小企業の皆さまから、さまざまなITのご相談をいただきます。以前の会社ではお断りするしかなかった内容でも、今は状況に応じてお力添えできることが多く、とても嬉しいです。「IT業界で働いてきた経験を活かしている」と実感しています。

(例：リモートワーク環境の整備相談、サーバ移行の相談、他社アプリの不具合で“ネットワークが原因”と言われ対応が進まないケースの切り分け・調査 など)

よくある質問

# ● Q1.応募するのに経験はどのくらい必要か？

---

- ・ 業務経験ありの方

もしくは

- ・ 業務経験がないとしても、1つのものを作り上げたことのある方

ご案内:

- ・ 今回の募集では、IT制作ご経験がある方を対象としております(経験年数は問わず)。
- ・ ご成長を支援するための施策としては、先輩社員らによるその人のレベル感に応じた指導+映像による独学を予定しており、0からの育成は現状は行っておりません。
- ・ 現在の弊社は少人数規模の組織ですので、大量採用ではなく、カルチャーマッチする方にご活躍していただくことを目的としております。

## ● Q2.リモートワークはできるのか？

---

フルリモートではありませんが、状況によって可能です。

実績：

- ・ 本社勤務：週2日程度のリモート作業
- ・ 社外案件：週4～5日程度のリモート作業

その他：

個人的な事情により常識的な範囲でリモート可能。

### ● Q3.スキルアップの研修制度はどのようなのか？

---

会社が準備したツールを活用して、自主的に勉強して頂いております。  
(Udemy、各メーカーのEラーニングツール、外部講習)

プロジェクトで必要な技術スキルは業務時間内でキャッチアップして頂いております。

## ● Q4. 残業状況や有休消化率は？

---

リリース前やトラブル対応時は残業が発生する場合がありますが、恒常的な残業ではなく、通常時は定時での帰宅が可能です。

- 残業時間の目安(全社員平均)

2025年10月：約10時間、 2025年11月：約14時間、 2025年12月：約20時間

- 有給休暇の取得状況

- 事前に申請いただければ取得しやすい環境です。
- 連続休暇も皆さんに取得していただくよう促しています。  
ただし、案件状況によってご調整をお願いする場合があります。

ここまでご覧くださって、  
どうもありがとうございます。

実際にお話をして雰囲気を見ないと  
分からない部分もあると思います。

カジュアル面談を随時実施しております。

- ・どんな会社かな
- ・自分でも合うと思いますか？
- ・とりあえず話をしてみたい

お気軽にお尋ねください。ご連絡お待ちしております！



**TOKUJI**  
computer service